

ワーク・ライフ・バランス推進事業【奈良市】

総事業費	481 千円
交付金額	240 千円

地域の実情と課題

- 令和2年国勢調査によると、奈良市は中核市の中で女性の労働力率が最も低く、特に30代・40代の就業率は全国平均を下回っている。人口減少に伴う人材不足が深刻化する中、女性の就業継続と活躍の推進は本市にとって重要な課題である。
また、企業においても働き方改革やダイバーシティ推進の必要性が高まっており、市と奈良女子大学の共同研究（令和5年度）では、7割以上の企業が女性活躍に関する取組を実施し、その効果についても半数が経営面でメリットが大きいと認識していることが明らかとなった。
こうした状況を踏まえ、本事業では、時間制約のある女性がやりがいを持って働き続けられるよう、企業と女性双方への支援を実施した。

事業の特徴

- 市内企業の働き方見直しを促すため、女性活躍や働き方改革に取り組む企業経営者による講演を含むセミナーを開催し、具体事例の共有を通じて経営層の意識啓発を図った。あわせて、希望する企業に対して伴走型コンサルティングを実施し、柔軟な勤務制度の導入や業務見直し等の助言を行い、女性が働き続けやすい職場環境づくりに向けたアクションプランの策定を支援した。
- 関連事業の成果を取りまとめ、企業への周知を行い、多様な人材活用の促進を図った。

事業の効果

- 市内企業3社の経営者・管理職を対象とした伴走型コンサルティングにより、現状分析から改善策の検討、フォローアップまでを一体的に支援し、女性活躍を経営戦略として捉える意識の醸成につながった。
- 支援企業ではフレックスタイム制度の試験導入により従業員満足度が向上し、全社導入に至るなど、具体的な働き方改革の実現につながった。

目的・目標

- 人材不足に悩む企業に対し、女性活躍や働き方改革に関するセミナーを通じて、具体的事例の共有を行い、経営層の意識改革を促す。
- 女性の継続就業を支える職場環境づくりに向け、希望する企業に対して伴走型コンサルティングを実施し、課題整理から制度設計・運用までの具体的な取組を支援する。

※詳細の目標及び実績は次ページに記載

連携団体

- 奈良商工会議所
- 奈良県中小企業家同友会
- 木津川市

上記の団体と連携し、会員や奈良市、木津川市及び近隣の企業への事業周知を実施した。

今後の課題

- 参加企業の確保には引き続き課題があり、特に伴走型支援については、自社経営にどのような効果をもたらすかを十分に示し切れなかったことが要因と考えられる。今後は、女性活躍推進が生産性向上等につながる具体的な成果や事例を分かりやすく発信するとともに、支援内容や得られるメリットを明確に示すことで、企業の参画を促進する必要がある。
- 経済団体等の協力先の開拓を進め、市内及び近隣企業への効果的な周知・普及に取り組む。

事業の概要

セミナー、企業向けコンサルティング

市内企業における女性の継続就業を支える職場環境づくりを促進するため、人材活用に課題を抱える企業向けにセミナーを開催するとともに、希望する企業3社に対し、各社2～3回の伴走型コンサルティングを実施した

AI活用・人材確保セミナー

令和7年8月26日（火）13：30～15：30

対象者：奈良市、木津川市及び近隣の事業者

参加者：40名

実施内容：AI活用や人材確保の最新動向・取組と市の支援策を一体的に紹介し、企業が自社の状況に応じた最適な支援策を検討できるよう、選択肢を提示するセミナー

第1部：事業紹介（女性活躍、障害者雇用、ワークライフバランス、DX人材養成）

第2部：パネルディスカッション

企業向けコンサルティング

対象企業：女性活躍推進や働き方改革に取り組む意欲のある奈良市、木津川市及び近隣の事業者

対象企業数：3社

支援内容：現状把握から課題整理、制度設計・運用に向けた助言、アクションプラン策定までを一体的に支援

支援期間：令和7年8月から令和8年2月の中で1社あたり3回（上限2時間）

STEP 1 ヒアリング

経営者・従業員の声をじっくりヒアリングし、現場に即した支援の出発点を探る

STEP 2 課題の整理・分析

課題と強みを「見える化」。貴社の強みや改善のヒントを具体的に洗い出す

STEP 3 目標設定・実践

短期～中期的な「目指す姿」を描き、目標達成に向けた実践計画を作成。小さく始めて、無理なく続けられる職場改善に着手する

STEP 4 フォローアップ

実践計画の進捗状況を確認しながら、見直しや軌道修正もサポート。長期的な目標を見据え、企業が自走して改善を続けられる仕組みづくりを支援する

結果・実績

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	ワーク・ライフ・バランス推進にかかる伴走型支援等参加企業数	3社	3社	100%

支援内容：採用難や人材定着の課題を抱える企業に対し、テレワークやフレックスタイム制度の導入、評価制度の運用見直しを専門家が伴走支援し、経営者・管理職の理解促進と社内定着を支援した

主な取組：業務棚卸しや従業員アンケートによる働き方課題の可視化、フレックスタイム制度の設計・導入支援、評価制度の運用事例共有